

令和3年第5回 千葉市選挙管理委員会定例会会議録

1 日 時	令和3年5月25日(火) 午前10時00分～午前10時25分					
2 場 所	千葉中央コミュニティセンター 7階 選挙管理委員会室					
3 出席委員	委員長	大野 雄子	委員	田部井 宏明		
	委員	松戸 敏雄	委員	小松 由紀子		
4 出席書記	事務局長	石野 隆史	次長	清水 公嘉	次長補佐	宮本 寛
	主査	弘中 昭飛己	主査	鈴木 健司		
5 議 題	報告第40号	適正な選挙事務の執行のための取組みについて				
	報告第41号	川崎市長選挙等の執行について				
6 議事の概要	<p>(1)議題</p> <p>報告第40号 適正な選挙事務の執行のための取組みについて (報告第40号について、報告があった。)</p> <p>報告第41号 川崎市長選挙等の執行について (報告第41号について、報告があった。)</p> <p>(2)その他</p> <p>次回委員会について</p> <p>次回、令和3年第6回定例会は、6月24日(木)午前10時から開会することで決定した。</p>					

7 会 議 経 過	<p>(要約)</p> <p>報告第40号について</p> <p>松戸委員 「投・開票事務に従事する人材派遣スタッフは、どのくらいの人数、割合となるのか。」</p> <p>事務局 「期日前投票所では概ね市職員が2～4人程度、人材派遣が5～10人程度となる。投票所の場所や日にちによって人数は変わってくる。また、投票日当日の投票所では、市職員が大体6～7割で、人材派遣は3～4割ほどである。人材派遣は、選挙人の案内整理や投票用紙の交付事務を行っている。開票所では人材派遣の人数は20人弱ほど。投票用紙を分類する事務に従事している。」</p> <p>田部井委員 「投票用紙を2枚多く交付した可能性が考えられるとあるが、投票用紙を選挙人へ渡す際、用紙交付機から投票用紙が2枚重なって出てくることはあるのか。」</p> <p>事務局 「用紙交付機から投票用紙が重なって出てくることはない。投票用紙を1枚交付した選挙人へさらにもう1枚交付してしまったのか、あるいは入場整理券を回収し忘れてしまったのか、原因は分からない。知事選挙のみ投票して市長選挙は投票せず、入場整理券を持って帰ってしまうという可能性もあり得る。」</p> <p>大野委員長 「改善策としてマニュアルの見直しとあるが、チェック機能のあるマニュアル化を行う必要がある。チェック機能がないと、おそらく人が変わっても同じことが起きると思われる。簡単な声かけを行うなど、ゆっくりと慎重に進むというようなチェック機能をもたせたマニュアルがあると良い。一般の選挙人は、投票用紙を2枚渡されたら、投票箱に2枚入れるものと思ってしまうかもしれないので、1枚かどうかご確認くださいなど、一声かけるかどうかでも違うと思う。マニュアルには、細かい声かけ等も含めたチェック機能を盛り込んでもらいたい。」</p>
-----------	--